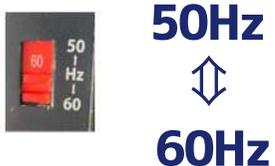


※ 始動前に本体同梱の説明書を必ずお読みください

まずはじめに

1 周波数スイッチを使用する電気機器の周波数に合わせてください



2 カセットボンベを本体へ取付してください



使用燃料：
東邦金属工業(株)製
トーホーハンディガス
シヤトル

ボンベ付属のキャップを外し
本体にセットして1.3cm程度
押し込みます。

3 オイルを
本体へ入れてください



↓ オイル規定量



※ 発電機本体を水平に置いた
状態でご確認ください。

エンジンオイル：
API分類SE級以上の
4サイクルエンジン用オイル
(SEA10W-30)

エンジンオイル容量：0.35 L

※ オイルが少ない場合には始動しません。また、規定量以上に給油しないでください

1 始動前に接続されている電気機器をすべてはずし、エコモードスイッチを【OFF】にします



2 メインスイッチを【ON】にします



3 チョークレバーを手前に引き始動位置に合わせます



※ 気温が高いもしくはエンジンがすでに温まっている場合は
チョーク操作は必要ありません

4 リコイルスターターを勢いよく引きます

リコイルスターターを軽く引き出し
重くなった状態から勢いよく引いて
下さい。

発電機が倒れないように、手で
ハンドルを押さえて下さい。



POINT

リコイルスターターを
何度引いてもかからない場合は、
**チョークレバーの位置
を変更して、**
再度始動を試みてください。

5 チョークレバーを
ゆっくりと戻し、
運転位置に合わせます



エンジンの回転が安定したら、
運転位置へゆっくりと合わせます。

6 コンセントを接続します

電気機器の電源がOFFになっていることを
確認してからコンセントに接続します。



7 電気機器の電源を
ONにします

使用燃料：
東邦金属工業株式会社と表示がある
カセットこんろ用ボンベ



長期保管手順

※ 作業前に本体同梱の説明書を必ずお読みください

ACCESS® AQ1700GB

使用后、または長期（30日以上）ご使用になられない場合は、以下の作業を行なって保管し、次に使用する時に備えてください。

- 1** メインスイッチを【閉】にしてエンジンを停止します。



- 2** カセットボンベの根元を持ち、引き上げてカセットボンベを外します。



- 3** エアクリーナーを清掃します。取扱説明書16ページをご参照ください。

- 4** スパークプラグを取り外し、スパークプラグの穴にスプーン1杯程度のエンジンオイルを注入し、スパークプラグを再度取り付け、リコイルスターターを重くなるまで引きます。取扱説明書13ページをご参照ください。



- 5** 長期保管の場合には、内部のオイルが劣化する場合がございます。



取扱説明書9ページをご参照いただき、本体内部のオイルを抜いてください。

・風通しの良い場所 ・湿気の少ない場所
・室温が-15℃を下回らない場所で保管をしてください。



外気温やカセットボンベの温度が低い場合（5℃以下）、エンジンがかからないもしくは停止してしまう場合がございます。

付属のバッテリーヒーターを使用し約10分～15分加熱をしてから始動してください。

■ バッテリーヒーターの使い方

- ① 付属のバッテリーヒーターに単3電池8本をセットします。電池の向きにご注意ください。
※電池は付属しておりません。



- ② コントロールパネル右側上部の【ヒーター端子】へバッテリーヒーターを接続します。



- ③ バッテリーヒーターの側面のスイッチを【ON】にしてください。カセットボンベの加熱が始まります。約10分～15分加熱をしてから発電機を始動します。



- ④ 発電機が正常に始動してから、約1分後にバッテリーヒーターの電源を【OFF】にして取り外してください。